

人間行動学科 社会学コース

多文化教育としての民族学級の展望

学 部 文学部

卒業年度 平成 28 年度

学籍番号 A13LA115

ふじむら あきの

藤村 秋乃

## 目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

### 第一章 多文化教育の高まり

一節 多文化共生の起こり・・・・・・・・・・・・・4

二節 多文化教育とは・・・・・・・・・・・・・6

三節 多文化教育の実態・・・・・・・・・・・・・9

### 第二章 民族学級の歴史と現状

一節 民族学級の変遷・・・・・・・・・・・・・12

二節 民族学級の存在意義と役割・・・・・・・・・・17

三節 大阪市における民族学級・・・・・・・・・・19

四節 民族学級の実態・・・・・・・・・・・・・22

### 第三章 民族学級と多文化教育

一節 インタビュー調査の概要・・・・・・・・・・26

二節 朝鮮半島ルーツの多様化の観点から

2-1 民族学級の概観・・・・・・・・・・・・・27

2-2	ルーツある生徒の見つけ方	28	
2-3	入級の流れ	30	
2-4	民族名を呼び名乗る教育について	33	
2-5	子どもたちへの期待	37	
三節 外国ルーツの多様化の観点から			
3-1	概観および設立経緯	39	
3-2	授業の様子	42	
3-3	教室の存在	43	
3-4	教室への期待	45	
3-5	子どもたちへの期待	46	
第四章 考察 ー民族学級の展望ー			49
おわりに			53
注			54
参考文献			56
参考HP			57